



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月6日

上場会社名 矢作建設工業株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 1870 URL https://www.yahagi.co.jp/
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 高柳 充広
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 佐口 芳樹 TEL 052-935-2348
 四半期報告書提出予定日 2020年2月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	64,757	△4.2	5,353	10.3	5,444	10.7	3,641	10.7
2019年3月期第3四半期	67,564	7.2	4,853	20.6	4,918	20.7	3,289	21.3

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 3,860百万円 (27.1%) 2019年3月期第3四半期 3,037百万円 (△1.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	83.89	—
2019年3月期第3四半期	75.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	110,592	51,220	46.3
2019年3月期	106,496	48,750	45.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 51,213百万円 2019年3月期 48,744百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	12.00	—	16.00	28.00
2020年3月期	—	16.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

(注) 2020年3月期（予想）年間配当金（合計）の内訳 普通配当28円00銭 創立70周年記念配当4円00銭

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	90,000	△3.0	6,500	△15.6	6,500	△16.1	4,500	0.5	103.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	44,607,457株	2019年3月期	44,607,457株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	1,204,700株	2019年3月期	1,204,680株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	43,402,770株	2019年3月期3Q	43,402,800株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想については、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、最終の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	8
受注及び販売の状況(連結)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善等を背景に、緩やかな回復基調が続いたものの、米中貿易摩擦や英国のEU離脱問題等の影響により、先行き不透明な状況で推移しました。

建設業界におきましては、公共投資は堅調に推移したものの、民間設備投資や住宅投資において慎重な動きが見られたことから、建設投資全体としてはやや力強さを欠いて推移しました。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が64,757百万円（前年同四半期比4.2%減）、営業利益が5,353百万円（前年同四半期比10.3%増）、経常利益が5,444百万円（前年同四半期比10.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益が3,641百万円（前年同四半期比10.7%増）となりました。

売上高の区分につきましては、完成工事高が54,774百万円（前年同四半期比4.0%減）、内訳は建築工事が33,169百万円（前年同四半期比7.6%減）、土木工事が21,605百万円（前年同四半期比2.2%増）となりました。また、不動産の売買・賃貸事業、建設用資機材賃貸・販売事業、ゴルフ場経営事業等を内訳とする不動産事業等売上高が9,982百万円（前年同四半期比5.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産の残高は、未成工事支出金の増加等により、前連結会計年度末に比べ4,095百万円増加の110,592百万円となりました。

負債の残高は、仕入債務の増加等により、前連結会計年度末に比べ1,626百万円増加の59,372百万円となりました。

純資産の残高は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ2,469百万円増加の51,220百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月9日に公表いたしました2020年3月期の連結業績予想につきましては、変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	14,067	12,630
受取手形・完成工事未収入金等	32,973	34,348
電子記録債権	7	83
未成工事支出金	3,861	6,956
販売用不動産	18,153	15,994
商品及び製品	21	24
材料貯蔵品	381	519
その他	676	2,917
貸倒引当金	△90	△89
流動資産合計	70,053	73,385
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	14,285	14,186
機械、運搬具及び工具器具備品	2,992	3,050
土地	19,248	19,458
リース資産	103	102
建設仮勘定	327	166
減価償却累計額	△9,827	△9,092
有形固定資産合計	27,129	27,871
無形固定資産		
投資その他の資産	365	668
投資有価証券	5,473	5,683
退職給付に係る資産	232	219
繰延税金資産	2,027	1,555
その他	1,297	1,255
貸倒引当金	△82	△47
投資その他の資産合計	8,949	8,666
固定資産合計	36,443	37,206
資産合計	106,496	110,592

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	8,386	8,827
電子記録債務	5,845	6,860
短期借入金	17,829	15,424
未払法人税等	1,422	363
未成工事受入金	3,611	5,250
完成工事補償引当金	425	432
工事損失引当金	—	5
役員賞与引当金	114	84
その他	5,062	6,534
流動負債合計	42,698	43,784
固定負債		
長期借入金	5,907	6,553
再評価に係る繰延税金負債	221	52
退職給付に係る負債	5,181	5,173
資産除去債務	222	347
その他	3,514	3,459
固定負債合計	15,048	15,587
負債合計	57,746	59,372
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,808	6,808
資本剰余金	7,244	7,244
利益剰余金	40,285	42,535
自己株式	△576	△576
株主資本合計	53,761	56,011
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,140	1,291
土地再評価差額金	△5,882	△5,882
退職給付に係る調整累計額	△275	△206
その他の包括利益累計額合計	△5,016	△4,797
非支配株主持分	6	6
純資産合計	48,750	51,220
負債純資産合計	106,496	110,592

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高		
完成工事高	57,043	54,774
不動産事業等売上高	10,520	9,982
売上高合計	67,564	64,757
売上原価		
完成工事原価	49,067	46,831
不動産事業等売上原価	7,072	6,615
売上原価合計	56,139	53,447
売上総利益		
完成工事総利益	7,976	7,943
不動産事業等総利益	3,448	3,367
売上総利益合計	11,424	11,310
販売費及び一般管理費	6,571	5,956
営業利益	4,853	5,353
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	90	105
その他	52	62
営業外収益合計	142	170
営業外費用		
支払利息	67	71
その他	10	8
営業外費用合計	77	79
経常利益	4,918	5,444
特別利益		
固定資産売却益	—	1
特別利益合計	—	1
特別損失		
固定資産除却損	4	3
固定資産売却損	—	22
特別損失合計	4	25
税金等調整前四半期純利益	4,914	5,420
法人税、住民税及び事業税	1,557	1,566
法人税等調整額	67	213
法人税等合計	1,624	1,779
四半期純利益	3,289	3,641
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,289	3,641

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	3,289	3,641
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△358	150
退職給付に係る調整額	106	68
その他の包括利益合計	△252	219
四半期包括利益	3,037	3,860
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,037	3,860
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建築 セグメント	土木 セグメント	不動産 セグメント	計	調整額 (注) 1	四半期連結損益計算書 計上額(注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	35,941	21,630	9,991	67,564	—	67,564
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,978	47	276	6,301	△6,301	—
計	41,920	21,678	10,268	73,866	△6,301	67,564
セグメント利益	3,751	2,588	1,480	7,821	△2,967	4,853

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,967百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,394百万円及びセグメント間取引消去△572百万円を含んでおります。

全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建築 セグメント	土木 セグメント	不動産 セグメント	計	調整額 (注) 1	四半期連結損益計算書 計上額(注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	33,190	22,100	9,466	64,757	—	64,757
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,987	145	258	6,391	△6,391	—
計	39,178	22,245	9,725	71,149	△6,391	64,757
セグメント利益	4,198	2,112	1,902	8,213	△2,859	5,353

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,859百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,363百万円及びセグメント間取引消去△496百万円を含んでおります。

全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報
受注及び販売の状況(連結)
(1) 受注高

(単位:百万円)

区分		前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	比較増減		
				金額	率(%)	
工事	建築	官庁	1	40	39	—
		民間	28,417	53,007	24,590	86.5
		計	28,419	53,048	24,629	86.7
	土木	官庁	6,743	6,616	△126	△1.9
		民間	21,602	10,752	△10,849	△50.2
		計	28,345	17,369	△10,976	△38.7
		官庁	6,745	6,657	△87	△1.3
		民間	50,019	63,760	13,740	27.5
		合計	56,764	70,417	13,652	24.1

(2) 売上高

(単位:百万円)

区分		前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	比較増減		
				金額	率(%)	
工事	建築	官庁	1	14	12	651.9
		民間	35,911	33,155	△2,756	△7.7
		計	35,913	33,169	△2,743	△7.6
	土木	官庁	7,357	9,565	2,207	30.0
		民間	13,772	12,039	△1,732	△12.6
		計	21,130	21,605	474	2.2
		官庁	7,359	9,579	2,219	30.2
		民間	49,684	45,195	△4,488	△9.0
		小計	57,043	54,774	△2,268	△4.0
不動産事業等		10,520	9,982	△538	△5.1	
合計		67,564	64,757	△2,807	△4.2	

(3) 次期繰越高

(単位:百万円)

区分		前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	比較増減		
				金額	率(%)	
工事	建築	官庁	—	26	26	—
		民間	32,379	62,982	30,603	94.5
		計	32,379	63,009	30,630	94.6
	土木	官庁	16,823	12,384	△4,438	△26.4
		民間	21,638	18,688	△2,950	△13.6
		計	38,461	31,072	△7,389	△19.2
		官庁	16,823	12,411	△4,412	△26.2
		民間	54,017	81,670	27,653	51.2
		合計	70,840	94,081	23,240	32.8